

黙

じゅうよく

欲

魔

きょうしつ

空

向
け入

18歳未満の
購入・閲覧禁止



ARMAMENT: CALCIUM
武装カルシウム

私がこうして
幻想郷の歴史を
編纂し始めたのは

何時頃から
だろう

誰も気に留めて
いないというのに

何のために?

自分自身の
ためか…

それとも
人間のため?

幻想郷のため?

否いや
一

ジユウヨクキョウシツ
獸 欲 教 室



へタな嘘は
かわいい教え子達の
ためにならねーぜ？

…ああ

外から
見えねえようにな
つたんだろうな？

なあ先生

これでほんとに
この寺子屋…

悲私塾

：歴史を一時的に
消したから…

本当だ！

よーしよし♪
さすがは先生

感心感心

そんなに教え子の
ことが大事か…

こいつら人質にして
ちょっと脅せば
ここまでして
くれるとは

しかしこの前は
門前払いだったのに



…お前達

自分が何を
していいのか
わかっているのか!?

当たり前じゃ
ねえか先生

脅迫

だぜ?

こつちが何度も
誘つても色よい
返事をくれない
もんだからな…

強引な手立てを
取らせてもらつたぜ

もう一度言う

俺達は
獣人おれたちの国を興す

一緒に
来いよ先生
あなたの力が
必要だ

当たり前だせ

本気じゃ
なきや
ここまで
やらねえよ

…本気で
言っている
のか？

先生みたいに
共存している獣人には
わからんだろうな

半分は化け物であるが故に
異形の者として
人間に疎んじられ
山奥に追いやられて
暮らしている連中の事

そこには迫害された
獣人達が辿り着き
いつしか集落が
形成された

そこで暮らす
俺達は思つた

それを使って
俺達を助けて
ほしい

同じ
獣人として

先生の
歴史を隠し
能力

俺達獣人も
天狗や河童のよう
に幻想郷のパワー・バランス
一角を担えるだけの勢力
なれるんじやないか
…とな

獣人の中にも
こんな連中が
現れたか…

人間達の中に
妖怪追放を企てる
秘密結社があるのは
知っていたが…







それがどうだよ
今日は…?

やさしいなー
先生♪

先生みたいな
頭格が高くて
いい聖獸が

教え子の前で
こんなやつの
くわえて…
おつと
今は人間か

普段は絶対
こんなこと
してくれないん
だろ？

何とかスキを見て
あの子達を
助けなくては…

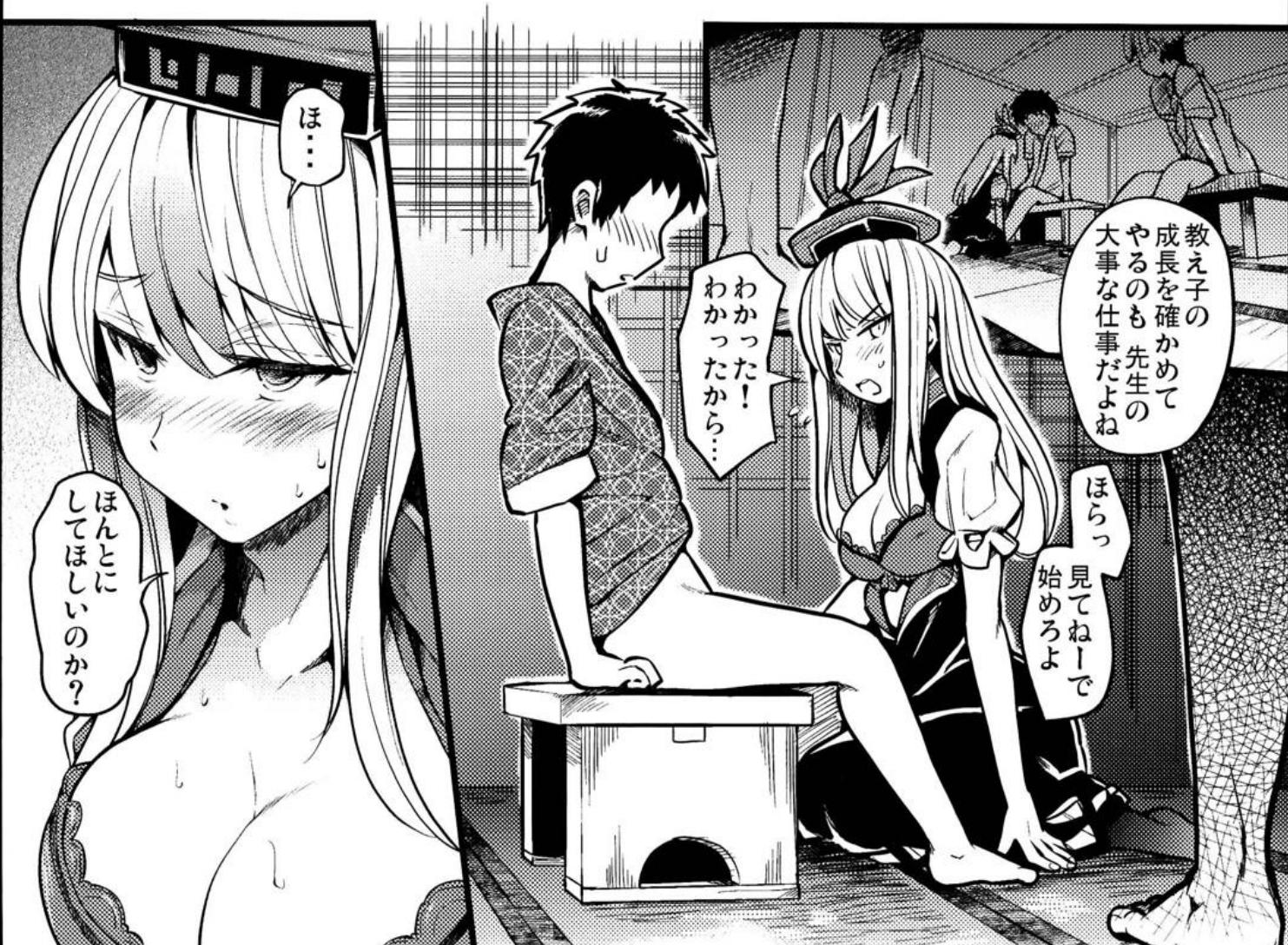
くそ…
最悪だ…

















わかつたかよ
先生

こんなガキでも
発情したバカ獣人と
大差ないんだぜ？

こんなやつら

守つてやる
価値なんて
あんのかよ？

おーおー
すつげえ量♪

ふ

一緒に…
するなつ…

う
?

あ
は

は

は

は

ど
う

!!

?

私は師範…

みんなを守るのは…

当然…だつ…

セイヨウ

せんせ
カーワイ
つるさいつ
!!

お
ウブ毛
♥

お?

なんだよ
これ?

そんなばず…

ないつ
!!

かわいい
教え子が自分の
胸に興奮する様子見て

先生も発情して
きちゃつたのか
な?











先生が健気に
守つてやろうと
しているのに

まつたく
人間つて
やつは…

それに
見ろよ先生

でもあんまり
意地張つてると

次は脣出し
させるぞ?

こいつら
がされ
る駄ち
やんと
だろ? さて



だ釘付け
だねー!



大人気だねー?



授業中も…

そんな目で

私のこと…







あんたに
人間のことを
忘れさせてやる
ためだ

これが今夜を
選んだ理由だよ
獣人先生

今夜は
満月だぜ？

ほら見ろよ

このにあい…

嗅いだことがあるッ…

実は俺も
そうなんだ

満月見ると
ケモノになっちゃう

先生と同じ
後天性の半獣だ

俺も昔は
この里に住んでる
獵師ですよ…

迷い込んできた
妖獣を仕留め
ようとしたんだが

そいつに
噛み付かれてな

三日三晩
死に際彷徨つた
拳句…

病気みてーに
やがつた
獣人になつて

聞いた話じゃ
後から
そん時俺と
もう一人

女の子が
襲われたって
話だつたが…

あの時と同じ

許せ

人間…

母様！

貴方はもう
人じやない

ケモノのにおい

獣けだものよ

ガム





なんであんただけ歴史を操る力を授かつたんだ?







おら
淫獣教師

何マセガキどもに
いさせてもらおうと
してんだよ？

夫婦のメスを
つかせんのは
オスの
役割だ!!

あ

ひ

俺ら夫婦白沢の つがい

繁殖交尾
ラブラブセックス
…

人間様に見せ付けて
やろうじやねーか！

教え子の前で
メス教師がよお

大事なガキどもの
人間汁追い出して

俺の繁殖精子
流し込んでやるぜ

私は…

この学び舎で…

教え子達の
目の前で…

こんな陵辱を
受けているのに…

だらしの
ない顔…

起きな！

だらしの
ない声…

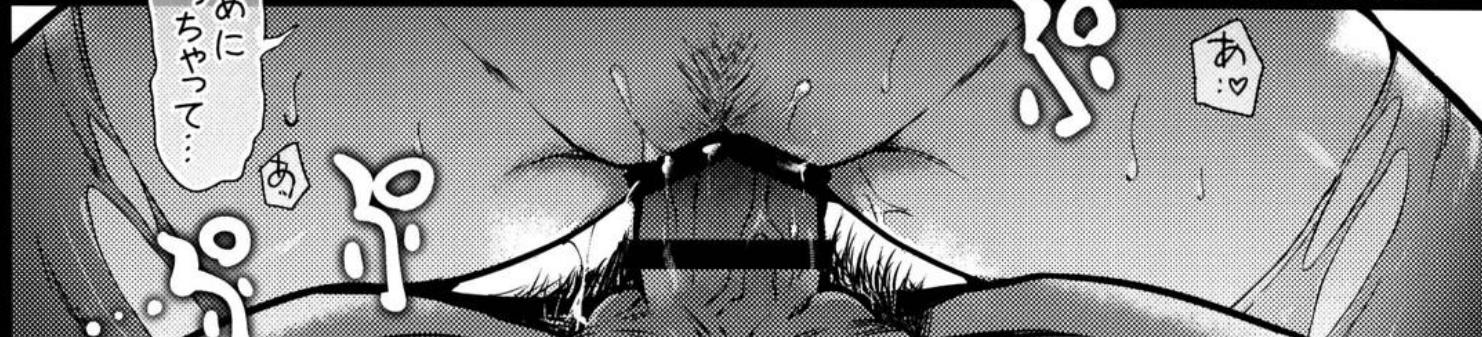
どうして
止まらない

搾乳教室の次は
乳牛の種付け
見学だ

無様な
顔で…

イクッ…





ケヤツバ
モノかよ!!

面白目でお堅い
慧音先生も

言い訳を
与えてやれば
このザマか

動物の交尾見て
興奮するなんて

どーいう教育
受けてんだよ
なあ?

まーた
シコつてんぞ?

こいつら
俺等のセックス見て

見ろよ
ほら





そして
私の本能が

絶対に忘れ
られなくなるまで
獣姦し続けて
やるからな

まだまだ刻み付けて
やるよ先生

一緒に來たく
なるまで…

理性を
圧倒した

その満月が
明けるまで

教え子達の
目の前で

繰り返し自然の
獣同様の
激しい交尾を

センセの
相性サイコー!!
動物オマソコ

よよよよよよ

おら
生産者から
ひとこと

私のつ...
ハクタク乳...

も
つと
飲
り
で
欲
し
い
つ
♥
♥

その前に自分で
味見しろよ

ははつ 教え子
ドン引きだな?

あッ...

代わりに
コイツらに
違
う使
い方
を
教
え
て
や
れ
よ

ぱ
ぱ

異種どもは
ヌットヌトの
ミルクパイズリで
スいてやんな

この種付け穴は
まだしばらく
オスハクタク
専用だからよ!!

どうしようも
ない程の
獣欲の中で

おーら
エサの時間だとよ
家畜先生

タップリ飲みな

抗いようのない
本能の中で

ぬづく

飲んだら
さつさと乳出せや
メス牛!!

私に絶え間なく
種付けし続ける
オス白沢のにおいが

い促して
いつたー

私に
追憶を



外界から
逃げ込んで
きたらしいこと

その獣が
人語を
解したこと

い絶や
すな訳には
いかない！

得止
まいを

知不
受け皿
足か
ぬがも
としては

人間
の
雌か…

まさか
逃げ入
んだ先で

思い最
期がよう
なうとほ
うながつ
たが…

許せ

そして…

提灯だ！

シツ

近くに
いるぞ…

アホ





満月の晩に

本物の獣に
化けちまうんだとよ

代々師範の名家だった
私の家は獣に穢され
獣人と化した私の
存在を許さず

彼もその本能に
従つただけなのに
だろうか

死に対峙した時、
生き物は自らの
種を遺す為の
本能が働くという

なぜ
私が？

幽屋敷の指籠に
閉じられた

私は獣に
犯されて
歴史を司る
能力を
授かつた

死ぬまで外に
出られない！

かわりに

今までの
人間としての
自分の歴史を
全て消し
姿も隠した

その力を
使能つたを

そのことを
悟つた私は

昔から幻想郷に
住んでいた
ことにした

慧音
といいます
よろしく
お願いします

上白沢

上白沢慧音
という獣人が

突然現れた人間の里に
人々は驚いたが

或いは里を離れ
人の集落に
身を寄せる
ことができた
だろうが

私は人間として
生きることを
選んだし

何よりこの里の
好いだつがた

気持ちいい
フリぐらい
してやれよ

おらセンセ
教え子が必死
こいて
獣姦してんぞ？

やがて
受け入れて
い受けた

まるで昔からの
知り合いだつた
かのよう

だから
どんなに
汚されようが

私はこの里を
離れるわけには
いかない

どんなに
犯されようが

あーあ
イッてんのに
無視して
フェラかよ
ひでー
先生だわ

私の本当の歴史を知る人間が全て絶えるまで

私は
幻想郷の歴史を
監視し

自分自身の歴史を
上書きし続けると
決めたのだから

あ

?

大

び
る
る

それが…

私が人間の里に
留まり続ける
本当の理由だ

心だけが
拒み続けた
夜は終わった

あの子達の
歴史から消した

そして私に
そのことを
思い出させた満月の
夜のことを

慧音先生

今日のところは
引き下がって
やるよ

夜が明けて
きちまつたぜ…
結局色よい
仕舞いか…
仕返事は貰えず





月に一度
きりの
犯れ

夜獣たちの
夜が
また来る—

犯れ

獸 欲 教 室

ジユウヨクキヨウシツ

あとがき



慧音先生が後天的に半獣となった時のことと妄想しました。

なぜ幻想郷に住んでいるはずの彼女が外の世界の歴史(少なくともGHQ統治下ごろまで?)をも詳しく知っているのかを考えると、その知識は外の世界から来た何かによってもたらされたというのが自然と思います。

それが例えば書物ということにしても平和的でよいのですが、逃げ込んできた獣がもしも白沢だったと仮定すると彼によって無理矢理にでも授けられたということにもできるかなと思います。

白沢の起源は古代中国ということですが、恐らく中国王朝の崩壊とともに、皇帝たる者の持つ瑞兆(縁起物)としての役を追われた彼は、他国に啄ばまれ蹂躪されていく過程を経て、やがて近代化していく大国を捨てて幻想郷に逃げ込まざるをえなかつたのではないか。

ただし第二次大戦終戦までは満州國にも最後の皇帝がいますから、或いは終戦直後までの歴史を見届けてから幻想郷に移ったのかもしれないですね。

獣人の寿命が人よりやや長い程度であることを考えると、彼女の過去を知る人間が死に絶えるまで彼女の、自分の歴史に対する捏造はまた暫く続きそうです。

ただ、稗田家の人間、そして一部の妖怪達だけはそのことを知っているんでしょうね。

獣 心 戦 室

SACRED BEAST IN HEAT

2018年12月30日 初版発行

著者

竹刈シウム

Mail:takecalcium@gmail.com

発行

武装カルシウム

慧音先生…超かわいいよね。

竹刈シウム

印刷

株式会社 緑陽社

